

秋田県 高校入試情報

令和7年度秋田県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

- 物理・化学・生物・地学の4領域から、バランスよく出題されている。
- 大問は6問で、実験や考察が2段階構成になっている大問もある。

●出題傾向について

- 段階を追った思考力が求められ、短文記述問題では表現力が求められる。答えを導く過程を書かせる問題も出題されている。

★秋田県の入試は、『理科の新研究』でバッチリ！

■ 短文記述問題の出題

・毎年、短文記述問題が多く出題されている。質問に的確に答えられるように、練習しておく必要がある。

新研究で対策！

- B問題では記述問題が充実！ 解説・解答集では、解答のポイントと誤答例・別解例を掲載しています。
- 「即効チェック3 重要記述18」(p.170～171)と「入試実戦講座7・8 文章記述問題」(p.188～191)で、基本の確認と問題練習がしっかり行えます。

■ 実験・観察から考察する問題の出題

・実験観察の目的や方法・結果をおさえ、さらにそこから考察する力を身につけておく必要がある。

新研究で対策！

- 各単元の解説ページ「実験（観察）」で、操作の方法や結果などのポイントをわかりやすくまとめています。
- 「入試実戦講座 総合問題」(p.192～203)では、全学年内容で思考力を問う問題を精選して出題しています。

★新研究で出題した秋田県の入試問題(令和7年度)

◆p.31 大問1「光の性質②」 ◆p.63 大問3「化学変化と熱」

令和7年度秋田県入試では、
記述問題が出題されました。
よく出る記述問題をおさえておきましょう。



★秋田県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容				
出題内容別の傾向	植物のなかま	▲			▲
	動物のなかま		▲	●	
	物質の区別, 気体の性質	▲	▲	●	▲
	水溶液の性質			●	▲
	物質の状態変化	●			
	光の性質	▲			●
	音の性質/力のはたらき	▲		▲	
	火山と地震		●		●
	地層と過去のようす			▲	
	2年内容				
	物質の分解, 原子・分子	●	▲		▲
	物質の化学変化～酸化・還元, 化学変化と熱～		●		▲
	化学変化と物質の質量		▲		▲
	生物と細胞/光合成と呼吸	●			
	根・茎・葉のつくりとはたらき/行動のしくみ				▲
	消化と吸収		●		
	呼吸・血液の循環・排出のしくみ			●	
	気象観測と空気中の水蒸気	●		▲	
	天気の変化			●	
	電流の性質			▲	▲
	電流のはたらき		▲	▲	●
	3年内容				
	水溶液とイオン, 電池とイオン			▲	▲
	酸・アルカリとイオン				
	生物の成長とふえ方	▲		▲	●
	力と運動	●		●	
	仕事とエネルギー		●		
	いろいろなエネルギー		▲		
	天体の動きと地球の自転・公転		●		
	太陽系と惑星	▲			●
	自然界のつり合い				
	科学技術と人間/自然と人間		▲		
出題形式別の傾向	大問数	6	6	6	6
	小問数	34	34	33	35
	記号解答	11	9	9	9
	短文記述	6	11	6	7
	計算問題	4	3	3	3
	図・グラフ, モデル	2	2	3	1

●…大問の主テーマとして出題された単元。 ▲…大問に1～2問程度出題された単元。